

学習指導要領に基づく教育について

文部科学省初等中等教育局教育課程課

学習指導要領の構造

新しい時代に必要な資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

何が身についたか

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む
「社会に開かれた教育課程」の実現

各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

何を学ぶか

どのように学ぶか

新しい時代に必要な資質・能力を踏まえた
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

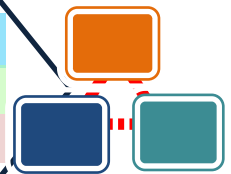
小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の
新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的
に示す

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・
ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習
得など、新しい時代に求
められる資質・能力を育成
知識の量を削減せず、質
の高い理解を図るための
学習過程の質的改善

主体的な学び
対話的な学び
深い学び



技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、次の資質・能力を育成する



生活や社会で利用されている材料，加工，生物育成，エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解，それらに係る技能，技術と生活や社会，環境との関わりについての理解，といった

知識及び技能

生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想して具体化し，評価・改善するなどの

**思考力，判断力，
表現力等**

よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度

**学びに向かう力，
人間性等**

材料と加工の技術

生物育成の技術

エネルギー変換の技術

情報の技術

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、
衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、
次の資質・能力を育成する

家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境など、生活の自立に必要な基礎的な理解、それらに係る技能といった

知識及び技能

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどの

**思考力，判断力，
表現力等**

自分と家族，家庭生活と地域との関わりを考え，家族や地域の人々と協働し，よりよい生活の実現に向けて，生活を工夫し創造しようとする実践的な態度

**学びに向かう力，
人間性等**

家族・家庭生活

衣食住の生活

消費生活・環境

技術・家庭科(技術分野)の学習過程

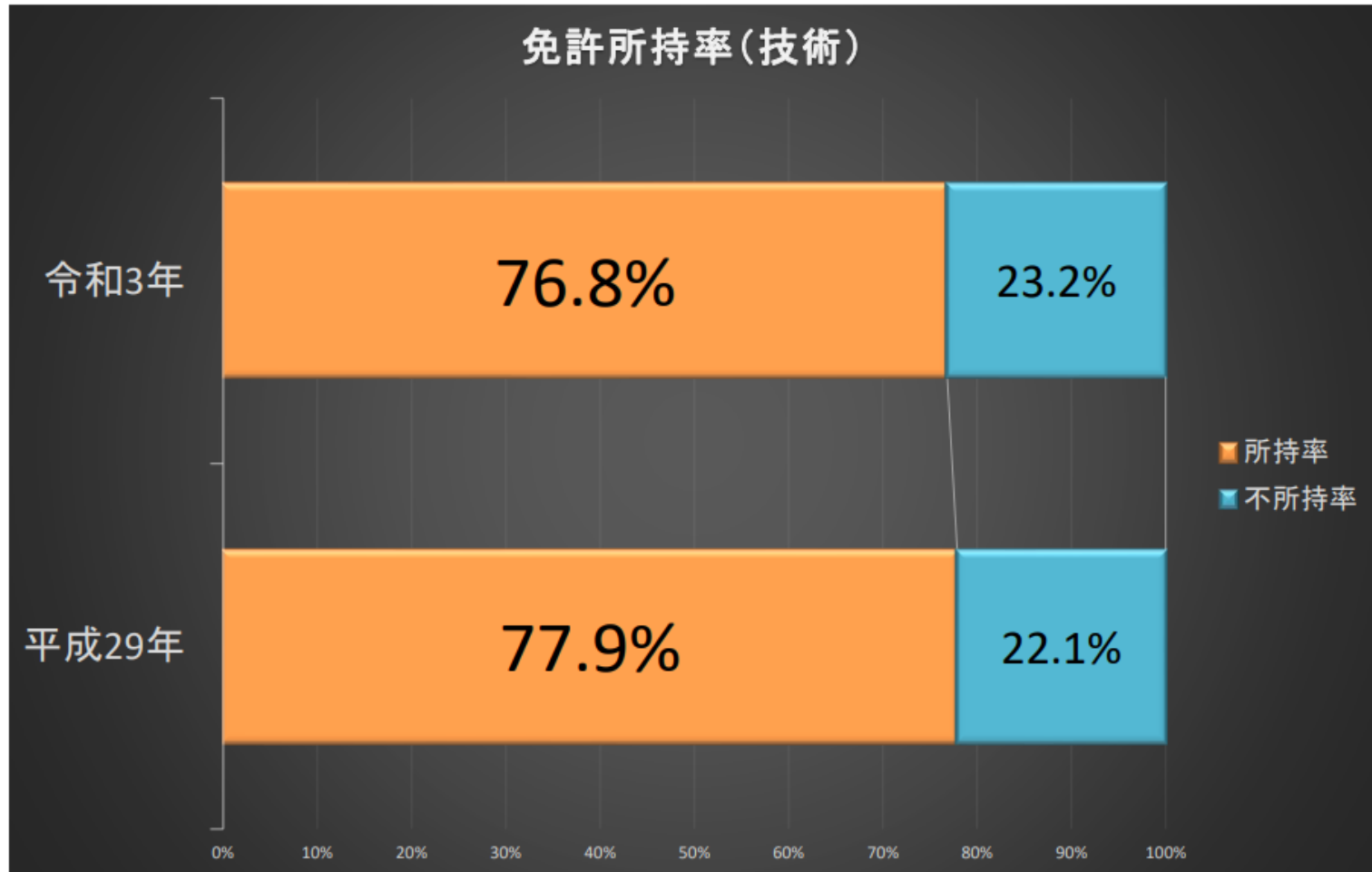
学習過程	既存の技術の理解	課題の設定	→ 過程 の評価 と 修正 ←	技術に関する科学的な理解に基づいた設計・計画	→ 過程 の評価 と 修正 ←	課題解決に向けた製作・制作・育成	→ 過程 の評価 と 修正 ←	成果の評価	次の問題の解決の視点
	・技術に関する原理や法則、基礎的な技術の仕組みを理解するとともに、技術の見方・考え方に気付く。	・生活や社会の中から技術に関わる問題を見だし、それに関する調査等に基づき、現状をさらに良くしたり、新しいものを生み出したりするために解決すべき課題を設定する。		・課題の解決策を条件を踏まえて構想(設計・計画)し、試行・試作等を通じて解決策を具体化する。		・解決活動(製作・制作・育成)を行う。		・解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する。	・技術についての概念の理解を深め、よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、技術を評価し、選択、管理・運用、改良、応用について考える。

家庭科, 技術・家庭科(家庭分野)の学習過程の参考例

生活の課題発見	解決方法の検討と計画		課題解決に向けた実践活動	実践活動の評価・改善		家庭・地域での実践
既習の知識及び技能や生活経験を基に生活を見つめ、生活の中から問題を見だし、解決すべき課題を設定する	生活に関わる知識及び技能を習得し、解決方法を検討する	解決の見通しをもち、計画を立てる	生活に関わる知識及び技能を活用して、調理・製作等の実習や、調査、交流活動などを行う	実践した結果を評価する	結果を発表し、改善策を検討する	改善策を家庭・地域で実践する

免許所持率（中学校 技術）

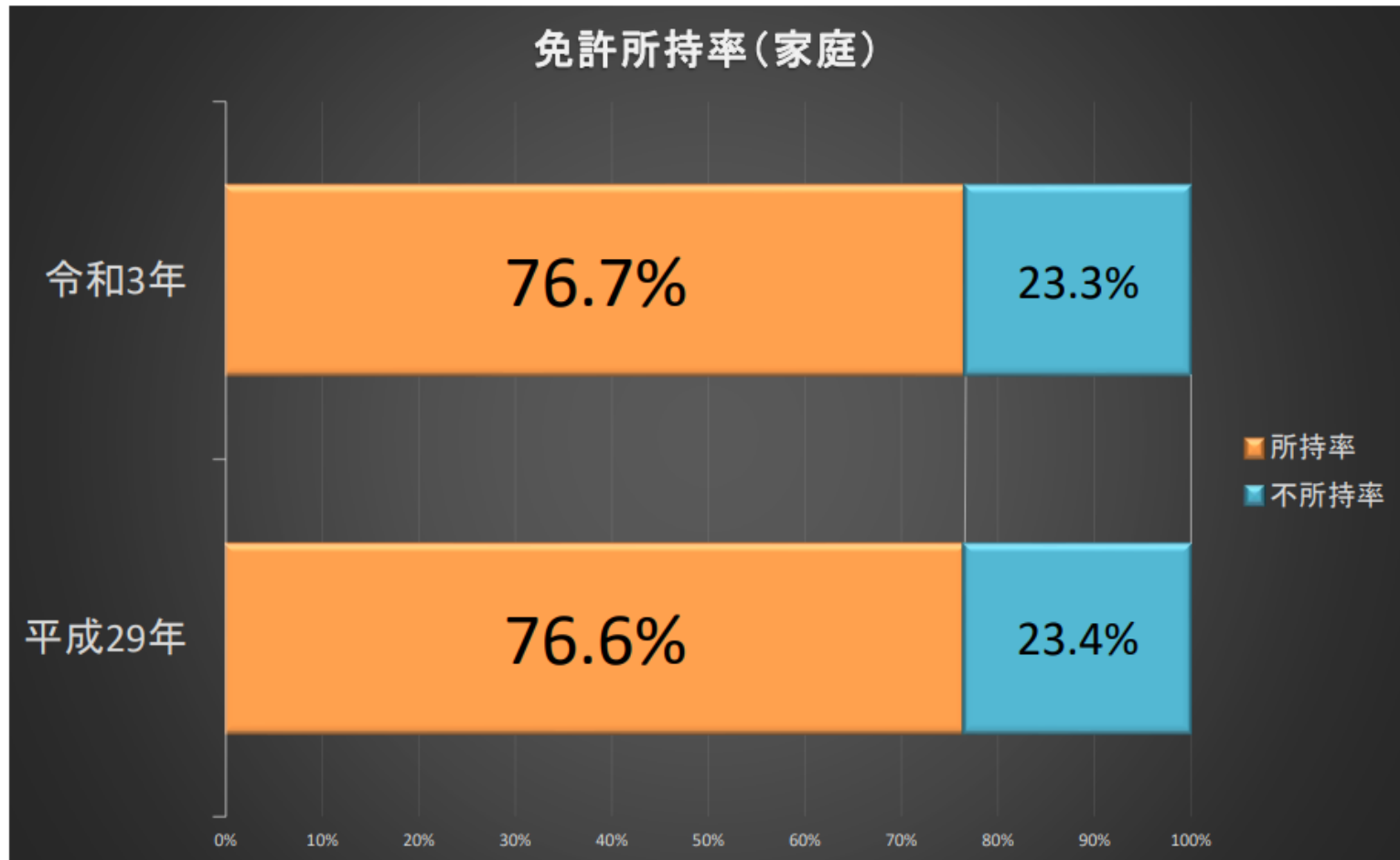
質問② 質問1のうち、正規の技術の普通免許を所持している教員は何人ですか。



（令和4年度中学校技術・家庭科に関する全国アンケート調査より）

免許所持率（中学校 家庭）

質問② 質問1のうち、正規の家庭の普通免許を所持している教員は何人ですか。



（令和4年度中学校技術・家庭科に関する全国アンケート調査より）

免許外教科担任の許可件数（中高・教科別）

（教育人材政策課調べ）

○中学校（令和3年度）

区 分	計
国 語	364
社 会	230
数 学	349
理 科	209
音 楽	83
美 術	861
保 健 体 育	284
保 健	5
技 術	2,031
家 庭	1,989
職 業	0
職 業 指 導	0
職 業 実 習	0
外 国 語 （ 英 語 ）	183
外 国 語 （ 英 語 以 外 ）	0
宗 教	1
複 数	0
そ の 他	0
計	6,589

○高等学校（令和3年度）

区 分	合 計
国 語	75
地 理 歴 史	229
公 民	366
数 学	108
理 科	80
音 楽	17
美 術	47
工 芸	46
書 道	125
保 健 体 育	114
保 健	4
看 護	20
家 庭	231
情 報	1,037
農 業	172
工 業	275
商 業	105
水 産	100
福 祉	149
商 船	0

区 分	合 計
外 国 語（ 英 語 ）	51
外 国 語 （ 英 語 以 外 ）	126
宗 教	7
看 護 実 習	0
家 庭 実 習	0
情 報 実 習	0
農 業 実 習	0
工 業 実 習	2
商 業 実 習	0
水 産 実 習	1
福 祉 実 習	0
商 船 実 習	0
職 業 指 導	4
複 数	0
そ の 他	2
計	3,493

臨時免許状の授与件数（中高・教科別）

（教育人材政策課調べ）

○中学校（令和3年度）

区分	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	保健	技術	家庭	外国 語	宗教	その 他	計
令和元年度	175	174	211	223	45	139	111	23	350	279	268	11	1	2,010
令和2年度	177	159	224	191	77	150	109	9	316	260	294	10	0	1,976
令和3年度	184	169	223	224	68	170	124	20	342	289	225	13	0	2,051

○高等学校（令和3年度）

区分	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	書道	保健 体育	保健	看護	家庭	情報	農業	工業	商業	水産	福祉	外国 語	宗教	その 他	計
令和元年度	80	88	126	100	83	74	67	12	69	77	21	276	208	221	63	161	55	31	88	330	19	48	2,297
令和2年度	86	81	111	114	82	106	80	14	52	61	14	239	230	258	60	171	68	36	92	353	23	33	2,364
令和3年度	112	83	96	99	104	74	66	13	65	65	26	303	261	221	68	182	77	36	67	349	18	39	2,424

教員免許状の授与件数（中学校・教科別）

中学校教諭一種免許状・二種免許状の教科別授与件数（令和3年度）

（教育人材政策課調べ）

区 分		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	保健	技術	家庭	外国 語	宗教	その 他	計
一 種 免 許 状	大学等における直接養成によるもの	4,648	6,081	3,928	3,668	2,250	1,350	8,398	290	449	1,078	5,758	47	1	37,946
	現職教員による上位、隣接校種の免許状の取得	3	2	0	1	2	2	1	0	2	6	6	0	0	25
	その他（旧令の学歴資格によるもの、他教科の免許状の取得、外国において授与された免許状等）	52	19	35	6	14	9	33	4	7	12	121	9	0	321
	小 計	4,703	6,102	3,963	3,675	2,266	1,361	8,432	294	458	1,096	5,885	56	1	38,292
二 種 免 許 状	大学等における直接養成によるもの	339	192	100	55	153	88	187	3	41	172	481	0	6	1,817
	現職教員による上位、隣接校種の免許状の取得	38	54	27	16	7	4	7	0	9	4	335	0	0	501
	その他（旧令の学歴資格によるもの、他教科の免許状の取得、外国において授与された免許状等）	34	12	22	3	2	3	5	0	17	11	73	7	23	212
	小 計	411	258	149	74	162	95	199	3	67	187	889	7	29	2,530
合 計		5,114	6,360	4,112	3,749	2,428	1,456	8,631	297	525	1,283	6,774	63	30	40,822
中学3年間の標準授業時数 （※）		385 (1.00)	350 (0.91)	385 (1.00)	385 (1.00)	115 (0.30)	115 (0.30)	315 (0.82)		87.5 (0.23)	87.5 (0.23)	420 (1.09)			

（※）標準授業時数の（ ）は、中学校3学年分の標準授業時数について、国語を「1」とした場合の相対的な数値。

（注）その他には、職業、職業指導、職業実習を含む。

教員免許状の授与件数（高校・教科別）

高等学校教諭一種普通免許状の教科別授与件数（令和3年度）

（教育人材政策課調べ）

区分	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	書道	保健 体育	保健	看護	家庭	情報	農業	工業	商業	水産	福祉	外国 語	宗教	その他	計
大学等における直接 養成によるもの	4,645	4,844	4,781	4,204	4,761	2,342	1,429	267	468	8,843	289	62	1,060	933	364	1,103	508	51	124	5,784	61	5	46,928
現職教員による上位、 隣接校種の免許状 の取得	1	6	7	3	2	3	1	0	0	1	0	6	9	14	0	1	0	0	0	0	0	51	105
その他（旧令の学歴 資格によるもの、他 教科の免許状の取 得、外国において授 与された免許状等）	84	171	203	77	18	18	11	4	57	61	4	0	26	333	4	41	34	2	2	144	15	37	1,346
計	4,730	5,021	4,991	4,284	4,781	2,363	1,441	271	525	8,905	293	68	1,095	1,280	368	1,145	542	53	126	5,928	76	93	48,379

（注） その他には、看護実習、家庭実習、情報実習、農業実習、工業実習、商業実習、水産実習、福祉実習、商船、商船実習、職業指導を含む。